

登壇者略歴



キャロライン・キャンベル 英国高等教育質保証機構(QAA) 国際課長

学歴

英国グラスゴー大学にて法律学及び政治経済学の学位を取得

現職

英国高等教育質保証機構 (QAA) 国際課長として、国際的な高等教育質保証に関する政策助言や QAA における国際連携活動を統括。

また、ボローニャ・プロセスに係る英国ステークホルダー・グループやイングランド高等教育財政カウンシルの評価活動に参加するほか、国境を越えて提供される高等教育研究所 (Observatory on Borderless Higher Education) アドバイザー、ディグリー・ミル問題改善に向けた国際協力体制について調査するユネスコ/CHEA 共同調査委員会に参画。

職歴・活動歴

- ・ 高等教育質保証評議会 (Higher Education Quality Council) シニアスタッフ
- ・ 英国ローハンプトン大学教育発展センター 政策アドバイザー
- ・ エラスムス計画事務局 (ベルギー・ブリュッセル) にて欧州単位互換制度 (European Credit Transfer System: ECTS) の試行的プロジェクトに参加
- ・ スロバキア、ポーランド、クロアチア、及び南東ヨーロッパ大学ネットワークにおける質保証プロジェクトをはじめ、米国、インド、中国等での国際会議・セミナーに質保証の専門家として多数参加
- ・ ユネスコ/OECD「国境を越えて提供される高等教育の質保証に関するガイドライン」策定のための専門家グループに参加

出版物

- ・ Campbell, C & van der Wende M (2000) International Initiatives and Trends in Quality Assurance for European Higher Education, ENQA Occasional Papers 1, Helsinki
- ・ Campbell, C. and Roszynai, C (2002) Quality Assurance and the Development of Course Programmes. Papers on Higher Education, UNESCO-CEPES, Bucharest
- ・ Middlehurst, R & Campbell C. (2003) Quality Assurance and Borderless Higher Education: *finding pathways through the maze*, Observatory on Borderless Education, London
- ・ Van Damme, D. Van der Hijden, P. Campbell, C. (2004) International Quality Assurance and the Recognition of Qualifications in Higher Education: Europe, in Quality and Recognition in Higher Education, OECD, Paris. ほか

登壇者略歴

山野井 昭雄 味の素株式会社顧問

学歴・職歴

1958 年 3 月	東京大学農学部農芸化学科卒業
1958 年 4 月	味の素株式会社入社 中央研究所勤務
1989 年 6 月	味の素株式会社取締役
1997 年 6 月	味の素株式会社代表取締役副社長
2001 年 6 月	味の素株式会社技術特別顧問
2005 年 6 月	味の素株式会社顧問

現在に至る

その他

- ・ 独立行政法人大学評価・学位授与機構 監事（非常勤）
- ・ 日本技術者教育認定機構（J A B E E）副会長
- ・ 独立行政法人科学技術振興機構（J S T）研究開発戦略センター
アドバイザーボード 委員
- ・ 国立大学法人東京海洋大学科学技術振興調整費 諮問委員
- ・ 国立大学法人東京大学大学院農学生命科学研究科 運営諮問委員
- ・ 文部科学省科学技術・学術審議会人材委員会 委員
- ・ 学校法人香川栄養学園 理事、評議員

等

登壇者略歴



生和 秀敏 大学基準協会特任研究員
国立大学協会調査研究部 前プロジェクト・リーダー

学歴・学位

- | | |
|------------|----------------------------|
| 1966 年 3 月 | 広島大学教育学部心理学科卒業 |
| 1968 年 3 月 | 広島大学大学院教育学研究科修士課程教育心理学専攻修了 |
| 1988 年 3 月 | 文学博士（広島大学） |

論文題目：嫌悪事態に対する予測可能性と制御可能性が不安反応に及ぼす効果

職 歴

- | | |
|-------------|-------------------------------|
| 1968 年 4 月 | 広島大学教養部助手、広島大学教育学部講師・助教授 |
| 1979 年 4 月 | 広島大学総合科学部助教授 |
| 1987 年 9 月 | 文部省在外研究員（UBC、ロンドン大学精神医学研究所など） |
| 1989 年 10 月 | 広島大学総合科学部教授 |
| 1996 年 4 月 | 広島大学総合科学部長（1999 年 3 月まで） |
| 1999 年 4 月 | 広島大学副学長（2001 年 5 月まで） |
| 2006 年 4 月 | 広島大学大学院総合科学研究科教授 |

兼 職（大学教育および大学評価に関するもののみ）

- | | |
|------------|--|
| 1996 年 7 月 | I D E 大学協会 中国・四国支部常任理事 |
| 2000 年 4 月 | 大学基準協会相互評価委員会委員（2004 年度から 2006 年度まで委員長） |
| 2000 年 8 月 | 独立行政法人化に関する調査検討会議関係者委員（2002 年 3 月まで） |
| 2002 年 8 月 | 大学評価・学位授与機構 総合科学系評価専門委員（2004 年 7 月まで） |
| 2006 年 9 月 | 国立大学協会調査研究部プロジェクト・リーダー |
| 2007 年 4 月 | 大学基準協会正会員資格判定委員会委員及び大学評価企画立案委員会委員（現在に至る） |

登壇者略歴



渡辺 浩志 九州大学理事

学 歴

- 1966 年 3 月 九州大学工学部応用化学科卒業
1968 年 3 月 九州大学大学院工学研究科応用化学専攻修士課程修了

職 歴

- 1968 年 4 月 日本ゼオン株式会社入社
1988 年 3 月 研究開発センター製品研究所ゴム第四グループ主管
1994 年 7 月 総合開発センター開発研究所長
1996 年 3 月 総合開発センター所長
1997 年 6 月 取締役
1997 年 7 月 兼総合開発センター開発研究所長
1998 年 3 月 総合開発センター所長
1998 年 7 月 兼生産本部生産技術研究所長
1998 年 10 月 総合開発センター所長
1998 年 12 月 兼ゼオン分析センター社長
1999 年 6 月 技術開発本部副本部長兼総合開発センター所長
2000 年 6 月 研究開発本部副本部長兼総合開発センター所長
2001 年 3 月 研究開発本部副本部長兼総合開発センター所長、
素材研究所長、基盤技術研究所長
2001 年 6 月 常務取締役、研究開発本部長兼総合開発センター所長
2002 年 1 月 研究開発本部長兼総合開発センター所長、
R I M 加工事業部事業支援担当
2003 年 1 月 総合開発センター所長
2003 年 6 月 特別顧問
ゼオン化成（株）専務取締役
2004 年 4 月 国立大学法人九州大学理事

登壇者略歴



木村 孟 大学評価・学位授与機構長

学 歴

- 1961 年 3 月 東京大学工学部土木工学科卒業
1964 年 3 月 東京大学大学院数物系研究科土木工学専攻修士課程修了

学 位

- 1968 年 6 月 工学博士（東京工業大学）

主要職歴等

- 1961 年 4 月 日本鋪道株式会社
1965 年 6 月 東京工業大学理工学部助手
1968 年 8 月 東京工業大学工学部助教授
1971 年 ブリティッシュ・カウンシル奨学金によりストラスクライド大学で研究に従事（～1973 年）
1978 年 日本の研究奨励制度によりケンブリッジ大学で研究に従事（～1979 年）
1982 年 3 月 東京工業大学工学部教授
1992 年 4 月 東京工業大学工学部長（併）（～1993 年 10 月）
1993 年 10 月 東京工業大学長
1997 年 ケンブリッジ大学チャーチルカレッジでフェロー（～1998 年）
1998 年 4 月 東京工業大学名誉教授
1998 年 4 月 学位授与機構長
2000 年 4 月 大学評価・学位授与機構長
2001 年 中央教育審議会副会長（～2007 年）
2004 年 4 月 独立行政法人大学評価・学位授与機構長
2004 年 6 月 名誉大英勲章 C B E 受勲

登壇者略歴



川口 昭彦 大学評価・学位授与機構理事

学 歴

- 1964 年 3 月 岡山大学理学部化学科卒業
1966 年 3 月 京都大学大学院理学研究科化学専攻修士課程修了
1969 年 3 月 京都大学大学院理学研究科化学専攻博士課程単位取得退学

学 位

- 1970 年 1 月 理学博士（京都大学）

主要職歴

- 1969 年 4 月 東京大学応用微生物研究所助手
1983 年 4 月 東京大学教養学部助教授
1989 年 4 月 東京大学教養学部教授
1991 年 2 月 東京大学評議員（～1995 年 4 月）
1994 年 7 月 東京大学留学生センター長（併）（～1998 年 6 月）
1996 年 4 月 東京大学大学院総合文化研究科教授
1996 年 4 月 東京大学教養学部生命・認知科学科長（併）（～1999 年 3 月）
1999 年 4 月 東京大学総合研究博物館長（併）（～2001 年 3 月）
2000 年 4 月 大学評価・学位授与機構評価研究部教授（併）（～2001 年 3 月）
2001 年 4 月 大学評価・学位授与機構評価研究部教授
2002 年 5 月 東京大学名誉教授
2002 年 10 月 大学評価・学位授与機構評価研究部長（併）
2004 年 4 月 独立行政法人大学評価・学位授与機構評価研究部教授、
評価研究部長（兼）
2006 年 4 月 独立行政法人大学評価・学位授与機構理事

登壇者略歴



田中 弥生 大学評価・学位授与機構評価研究部 准教授

学 歴

1996 年 3 月 慶応義塾大学大学院政策・メディア研究科政策・メディア専攻
修士課程修了

学 位

2001 年 6 月 博士（国際公共政策）（大阪大学）

主要職歴

2003 年 10 月 東京大学工学系研究科社会基盤学専攻 寄附講座国際プロジェクト 客員助教授（～2006 年 9 月）
2006 年 9 月 独立行政法人大学評価・学位授与機構国際連携センター助教授
2007 年 4 月 独立行政法人大学評価・学位授与機構評価研究部准教授

専門分野

非営利組織論、評価論

調査研究テーマ

1. 非営利組織の持続発展性問題と制度設計にかかる研究
2. 大学外組織評価に関する研究（イノベーションとサステイナビリティを促進するための評価）等

教育研究業績

- ・ 『NPOが自立する日』 日本評論社 2006 年
- ・ 『NPOと社会をつなぐ NPOを変える評価とインターメディアリ』 東京大学出版会 2005 年

翻 訳

P. F. ドラッカー、G. J. スターン 編著 『非営利組織の成果重視マネジメント』
ダイヤモンド社 2001 年

社会における活動

- ・ 日本NPO学会 前副会長
- ・ 財務省財政制度等審議会委員（2007 年 1 月～）
- ・ 外務省ODA評価有識者委員会委員（2004 年 4 月～）
- ・ 内閣府政策評価有識者懇談会委員（2006 年 3 月～）